

岡山県真庭市勝山の「のれんによる町づくり」に対して

ひのき草木染織工房：加納容子



勝山ののれんを作り始めて13年。のれんが掛かり始めてからの勝山は印象が変わったと言われる。町の通りがやわらかくなった。人の良さも感じられて豊かでゆっくりと生きているイメージまでついてきた。

私は作り手ながら、のれんが起こす力をただびっくりしながら眺めてきたのだが、この度、サインデザインという新しい観点からの特別賞をいただき、この上なく嬉しい。気がつけば、最初のデザインの段階から、その家の持つ商売、心をデザインで表そうとしてきたので、こんな小さな町のサインを取り上げてくださった事に感謝し、なにより、のれんを掛けてくれている町並みの方々に感謝します。

